

全国トップレベルの高校生の伝統芸能が無料で楽しめる
第3回全国高校生伝統文化フェスティバル開催のお知らせ
～全国初の、高校生による茶道の祭典「第1回全国高校生茶道フェスティバル」も同時開催～
＜平成26年12月14日(日)13時～16時30分／京都コンサートホールにて＞

京都府、京都府高等学校芸術文化連盟は、平成26年12月14日(日)に「第3回全国高校生伝統文化フェスティバル」を開催します。同フェスティバルは、日本の伝統文化活動の次世代への継承・発展のため、伝統文化に勤しむ全国トップレベルの高校生が、京都に集い、日ごろの成果を披露し合います。年に一度の祭典で、昨年は2100人(※観覧者含む)の方が参加しました。出演者だけでなく、運営面でも高校生が活躍し、府内の4つの高校で結成する「おもてなし隊」などが、受付や司会、舞台運営、歓迎演奏を行い、来場者をもてなします。



公演は「郷土芸能部門」、「日本音楽部門」、「吟詠剣詩舞部門」の3部門があり、全国から選抜された高校生による「さんさ踊り」や「箏曲」、「吟詠剣詩舞」などの演目をお届けします。また、昨年のフェスティバルで好評だったステージのアンコール公演や、府下でチャレンジを続ける高校の代表による特別公演のほか、「歓迎プログラム」と称した、狂言や和歌披講もお楽しみいただけます。

本年は、全国初の高校生による茶道の祭典「第1回全国高校生茶道フェスティバル」も同時開催。12月13日(土)、14日(日)の2日間、約20校300名の茶道部の生徒たちが流派の垣根を越えて集い、2日目には、全国高校生伝統文化フェスティバルの会場にて一般のお客様にお茶をもてなします。

伝統芸能を継承しようと奮闘する若き表現者たちの勇姿を、ぜひ多くの方にご覧いただきたく、貴メディアでのご取材、ご紹介をお願い申し上げます。

概要

※参加校については、2P目以降をご参照ください。

第3回全国高校生伝統文化フェスティバル

【日時】平成26年12月14日(日)13時～16時30分 (※12時～12時30分 第31回京都府高等学校総合文化祭 優秀校発表会)

【場所】京都コンサートホール (京都市左京区下鴨半木町1-26)

【料金】入場無料※事務局への事前申込みが必須(11月21日(金)必着)

詳細は、同フェスティバル事務局(06-6945-7135)迄

【内容】◇全国トップレベルの伝統文化が競演

※郷土芸能(伝承系・和太鼓)、日本音楽(箏曲)、吟詠剣詩舞の各部門別に、過去の実績をふまえて選抜された高校が伝統文化を披露。

◇郷土芸能部門での特別出演、特別公演

※昨年出演し、好評だった高校のアンコール公演。特別出演として演舞を披露。

※郷土芸能に取り組んでいる府内高校生による特別公演。

◇歓迎プログラム

※府内の高校生による、おもてなし公演

【同時開催】「第1回全国高校生茶道フェスティバル」

平成26年12月13日(土)13時30分～17時／12月14日(日)11時30分～16時30分

1日目：歓迎公演、交流会、記念講演会(招待校高校生のみ参加) / 2日目：交流呈茶、茶道に関わる研修・体験

《内容に関するお問い合わせ》

京都府文化環境部文化交流事業課

担当：嶋津

TEL:075-414-4244 FAX:075-414-4223

全国高校生伝統文化フェスティバル参加校について

1. 郷土芸能部門【伝承系】

◇岩手県立雫石高校 郷土芸能委員会

- ・旧南部盛岡藩の代表的な盆踊り「さんさ踊り」を披露。
＜全国高等学校総合文化祭 平成 9 年・平成 14 年・25 年優秀賞＞

◇神戸市立兵庫商業高校 龍獅團

- ・神戸市地域無形民俗文化財である南京町春節祭には欠かせない「龍藝」を披露。
＜全国高等学校総合文化祭 平成 25 年文化庁長官賞（優秀賞）＞

◇島根県立浜田商業高校 郷土芸能部

- ・古事記を原拠とする日本神話の世界を表現した「石見神楽」を演舞。
＜全国高等学校総合文化祭 平成 22・24 年優良賞＞



郷土芸能部門(さんさ踊り)

2. 郷土芸能部門【和太鼓】

◇京都橘高校 太鼓部

- ・オリジナル曲「京の四季」を演奏予定。
＜全国高等学校総合文化祭 平成 25 年文部科学大臣賞（最優秀賞）＞



日本音楽部門

3. 日本音楽部門【箏曲】

◇宇都宮海星女子学院高校 箏曲部

- ・全国高等学校総合文化祭常連校。「二つの群の為に」を演奏。
＜全国高等学校総合文化祭 平成 21 年・23 年・26 年文化庁長官賞（優秀賞）＞

◇和歌山県立日高高校 箏曲部

- ・全国高等学校総合文化祭に 18 回出場を果たす。「Sarah～過ぎゆく時に～」を演奏。
＜全国高等学校総合文化祭 平成 20 年・23 年・24 年文化庁長官賞（優秀賞）＞

4. 吟詠剣詩舞部門

◇茨城県高文連吟詠剣詩舞部(太田第二高校、佐和高校)

- ・水戸を題材にした和歌・漢詩に合わせた「吟詠剣詩舞」を披露



吟詠剣詩舞部門

5. 郷土芸能部門【特別出演・特別公演】

◇岩手県立北上翔南高等学校 鬼剣舞部（アンコール特別出演）

- ・岩手県に伝わる伝統芸能「鬼剣舞」を披露
＜全国高等学校総合文化祭 平成 24 年文部科学大臣賞（最優秀賞）、
平成 20 年・22 年 文化庁長官賞（優秀賞）＞

◇京都府立北嵯峨高校 郷土研究部（特別公演）

- ・伝統文化にチャレンジする府内の高校生たちによる伝承芸能「六斎念仏」を披露。

6. 歓迎プログラム

◇京都府立嵯峨野高校

- ・第 1 回から全国高校生伝統文化フェスティバル連続出場校。
平成 21 年から京都府の補助を受け、取り組んできた茂山狂言会の指導による「狂言」の演技。

◇京都府立鳥羽高校 披講研究部

- ・第 1 回全国高校生伝統文化フェスティバル出場校。
冷泉家に指導を受けている生徒達による「冷泉流和歌披講」を披露。